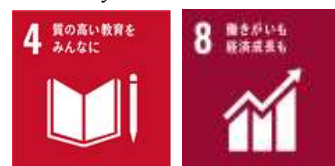


各位

三菱UFJ信託銀行株式会社

「iSTOXX MUTB Japan プラチナキャリア 150 インデックス」の開発について
 ～「人生100年時代」従業員のキャリア構築を積極的に行なっている国内企業で構成～



三菱UFJ信託銀行株式会社(取締役社長 ^{ながしま いわお}長島 巖)は、2015年より、ドイツ取引所傘下の指数提供会社 STOXX 社と共同し、インデックス提供ビジネスに参入しております。

今般、「iSTOXX MUTB Japan プラチナキャリア 150 インデックス」を共同開発いたしましたので、お知らせします。

「人生100年時代」を迎え、働き方の多様化とキャリアの長期化への注目が高まる中、長期的な視点で自己の成長や所属する企業の発展、ひいては社会への貢献をめざす働き方の重要性が増してきています。こうした環境下、年齢によらず自律的な学びや経験を通じてスキルを積み上げることや、ビジネスで社会課題解決をめざす意識を持ったキャリア形成の重要性について、弊社は未来共創イニシアティブ(株式会社三菱総合研究所が運営)と共同で提唱しています。

本指数は、『プラチナキャリア』と呼ばれるこのキャリア像実現への取り組みが重視されていくべきとの思いから開発しました。

『プラチナキャリア』の理念浸透を促すことは、将来の日本が抱える課題の解決、SDGs(持続可能な開発目標)への貢献をめざす取り組みでもあります。また、若手からシニアまで年齢や性別にとらわれない幅広い人材活用・育成に着目した指数開発は本邦初の取り組みとなります。

本指数は、東洋経済新報社のCSR企業総覧データのうち『プラチナキャリア』企業の評価項目を用い、「長期的な視点」「自律的な学び」「社会への貢献」の3つの観点から従業員のキャリア構築に積極的な企業150銘柄で構成しています。

- ・「長期的な視点」: 従業員にさまざまな働き方を提供するための制度や環境の整備等
- ・「自律的な学び」: 各種資格取得に対する支援制度やキャリア構築に対するサポート体制の整備等
- ・「社会への貢献」: 従業員個人のボランティア活動を支援する制度や会社としての様々な社会活動への参加等

【概要】

名称	iSTOXX MUTB Japan プラチナキャリア 150 インデックス (英文名:iSTOXX MUTB Japan Platinum Career 150 Index)
構成銘柄数	150 銘柄
投資対象	STOXX JAPAN 600 ex.REIT (東証上場銘柄から流動性の高い銘柄で構成)
銘柄選定基準	ユニバース採用銘柄のうち、プラチナキャリアを実現する「長期的な視点」、「自律的な学び」、「社会への貢献」の3点に着目しスコアリングを実施し銘柄を選定
銘柄入替	3月(年1回)
構築方法	浮動株調整時価総額およびプラチナキャリアスコアにより加重(個別銘柄保有上限:2.0%)

なお、本指数は弊社及び STOXX 社が共同で開発、算出・公表は STOXX 社が担当し全権利は同社に帰属します。

三菱UFJ信託銀行は、国内の年金運用で培った商品開発力と、STOXX社のインデックス算出・管理ノウハウの融合により、国内外のお客さまの幅広い資産運用ニーズに応えると共に、「安心・豊かな社会」を創り出すためのサステナビリティ活動にも取り組んでまいります。

【* STOXX社の概要】

- ・1997年設立のドイツ取引所(Deutsche Börse Group)傘下の指数開発・提供会社。
- ・2019年9月、ドイツ取引所が米国リスク分析モデル提供会社 Axioma 社を買収し設立された Qontigo 社の一部である。

以上

(照会先) 三菱UFJ信託銀行 アセットマネジメント事業部 プロダクト戦略グループ sramd_post@tr.mufg.jp